



渚滑っ子

教育目標：人間性豊かな児童の育成

～自ら気づき、自ら考え、自ら行動する子～

令和5年12月22日発行

文責：校長 佐藤 進也

自分の心を動かす

ある日、職員から子どものことでこんな話がありました。

ある子が、「挨拶するのって気持ちいいよね」とその職員に語っていました。きっかけは挨拶をかえしてくれて気持ちよかった、という経験からそう実感したようです。

この話を聞き、とてもうれしくなりました。

道徳の時間では、挨拶の大切さについて学ぶ時間があります。授業を通して、「挨拶をする（される）とうれしい気持ちになる。だから、挨拶はとても大事でありできるようになるのがよい（望ましい）」というのが大きな流れです。道徳の時間では挨拶をする（される）とどういった気持ちになれるのか、という心について学び、そのことから実際の生活に生かしていく“きっかけ”をつくります。ですから、道徳の時間は挨拶の仕方や「挨拶をなさい」という指導的なことを学ぶ場ではありません。

このように考えると、少なくとも子どもたちは道徳の時間を通して挨拶の大切さや挨拶を通して動かせられるとよい心について学ぶものの、実際にどのように心を動かすのかは本人が実践したり実感したりしない限りはなかなか見えてこないのが現状です。だからこそ、このような実感を得られた話はとても大きいことだと言えます。

自分の心を動かす…決して簡単なことではありませんし、必ずしも“ねらって”実現するものでもありません。だからこそ、学校はいつ心を動かすかわからない子どもたちのために、環境を整えたり指導や支援を粘り強く続けたりしています。

今月の全校朝会で上記のことを話しました。そして、次のことも付け加えました。

「怒りや悲しみなどの気持ちは自然と湧き起こってくるのに対し、“うれしい”とか“楽しい”とか“気持ちがいい”という気持ちは自分の心を働かせないと出てこない気持ちかもしれません。ですから、自分の心を働かせ、自分から自分の心を大事にしてほしいです。そのような心を言葉にできる、そんな渚滑小学校の子どもたちであってほしいです。」

楽しいこと、うれしいことは与えられて得られるものだけではなく、自分がそう思えるかどうかも大事だと考えます。教師との「関わり合い」（指導・支援、環境設定）、子ども同士の「関わり合い」（体験的活動を通じた学び）、家庭での「関わり合い」（学校に来る前、学校から帰った後、休みの日の過ごし方など）が複雑に絡み合うことで、子どもの心が動く、または、子ども自身が心を動かすことにつながります。このことは、“～なさい”や“～するべきだ”でできるようになることではないからこそ難しいのであり、子どもを一人の存在として認めることからしかはじまらないと考えます。

いよいよ明日から冬休みです。冬の事故（特に落雪、交通事故）には十分気を付け、楽しい冬休みを送ってください。12月25日（月）、26日（火）は冬休み学習サポートがあります。今回は書道連盟の方に来ていただき、習字教室も予定しています。3学期スタートは、1月16日（火）です。25人全員が元気に登校することを楽しみにしています。また、保護者・地域のみなさまには本校の教育活動にご理解・ご支援いただきありがとうございました。令和6年もどうぞよろしくお願いいたします。

「関わり合える子」を意識した教育活動

【「関わり合える子」の成果の発信（全校参観日）】

12月1日（金）は全校参観日でした。2学期を通して成長した姿を見ていただきました。

- ・自分の考えを進んで伝える姿。
- ・協力して課題に取り組む姿。
- ・楽しんで活動できる姿。
- ・粘り強く課題に取り組む姿。

これらすべて今年度の「関わり合える子」の成果です。子どもたちの姿を通してこれまで本校が取り組んできたことを感じ取っていただければという想いです。

また、全体懇談会を開催し、本校の子どもたちの一人一台端末の活用状況、自主学習での活用について学校から説明させていただきました。



- ・端末の自主学習での活用について、多かったのは「調べ学習」、その次は問題やタイピングなど「アプリケーションの活用」（子どもたちのアンケートから）。
 - ・平日の活用は、30分以下が「約80%」1時間以下が「約20%」（アンケートから）。
- ※1時間以上活用している子はいない。

【身近なものとの「関わり合い」から世界を見る（明治 食育セミナー出前授業）】

12月6日（水）に、明治製菓様に来ていただき、出前授業（なるほどがいっぱい！カカオ・チョコレート教室）を行いました。普段目にしたり口にしたりしているチョコレートがどこでどのようにできているのかを学びました。その後、ミルクチョコレートとアーモンドチョコレートを食べ比べました。身近な食べ物が世界とつながっていることを知るきっかけになり、子どもたちは最後まで授業を楽しんでいました。



【子どもたちの学ぶ環境が整ってきました（暖房ストーブ入れ替え）】

8月から進めてきた暖房ストーブ工事が11月下旬に終了しました。これまでは蓄熱式の暖房だったのですが、老朽化により効率がよくないことなどから、全て灯油式のストーブに切り替えました。

子どもたちが普段学習する教室は2台、特別教室（理科室・音楽室・家庭科室）や玄関・ホールは大型の暖房機が1台設置されています。



学校だよりだけでは伝えきれない日常の教育活動の様子を学校HPで紹介していますので、ぜひご覧ください。



1月の主な行事予定

1/1（月）～1/4（木）学校閉庁日

※緊急を要する連絡は、警察・消防・教育委員会へお願いいたします（必要に応じて、教育委員会から学校に連絡が入ります）。

15日（月） 定例職員会議

16日（火） 始業式

22日（月） 自由研究発表会

31日（水） 一日入学

※ノーチャイムデーは下校時刻が変わりますので、学級通信で確認ください。